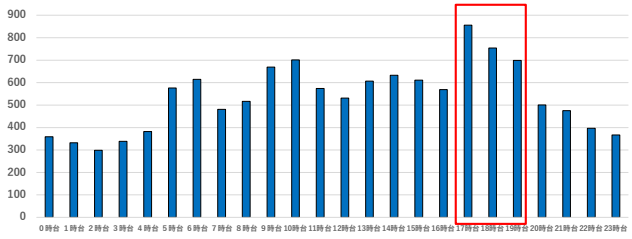
徳島県交通安全協会だより（令和8年１１月号）

薄暮時間帯は交通死亡事故が多発しています

交通死亡事故は、１日の中で午後５時台から午後７時台の薄暮時間帯に多発しています。

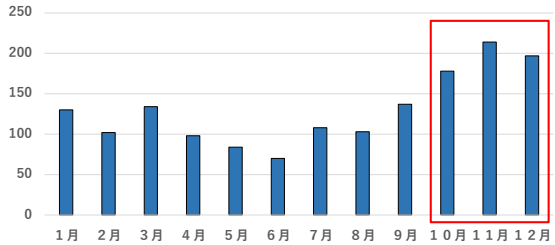
また薄暮時間帯の交通死亡事故は、１０月から１２月にかけて最も多く発生しています。

時間帯別死亡事故件数（R3～R7）



17時台から19時台までの間に多く発生

薄暮時間帯の月別死亡事故件数（R3～R7）



10月から12月にかけて最も多く発生

※　薄暮時間帯…日の入り時刻の前後１時間

事故が多発する理由

この時間帯は、周囲の視界が徐々に悪くなり、自動車や自転車、歩行者などの発見がお互いに遅れたり、距離や速度が分かりにくくなるためです。

ドライバーの方

☆　早めのライト点灯

暗くなったなと感じる前に、早めのライト点灯を心がけ、他の車や歩行者等に自車の存在を知らせましょう。

☆　ハイビームの活用

ロービームは前方４０m程度しか照らすことができません。暗い道で対向車や先行車がいない場合は、ハイビームを活用しましょう、

歩 行 者 の 方

☆　明るい衣服と反射材用品の活用

薄暮時間帯や夜間に外出するときは、明るい色の衣服を選び、靴・衣服・カバン等に反射材やライトを付けて、ドライバーから見やすくしましょう。